

2022 平和の吹流しを作しましょう！

今年も『平和の波おかやま』に参加します。さんかく岡山前の表町商店街に折鶴の吹流しを展示します。今回も吹流し1本を1作品とし、それを集めて展示します。『平和七夕まつり』ということで、1本ごとに願いを込めた短冊をつけてください。

【作り方】

- ・15 cm×15 cmの色紙等で折鶴を 40 羽作る(100 均で 140 枚入があります)
- ・130 cmのタコ糸の先にビーズ等(鶴がずり落ちないためのもの)をつける…図A
- ・タコ糸に 40 羽の折鶴を通す(色の順番は自由、みなさんのオリジナルで OK)
- ・通し終えたら、吊るすための輪っかを作る…図B
- ・吹流しの一番下に「願い事を書いた短冊」をつける(セロテープ等)…図C

【締め切り】

6月19日(日)の支部理事会までに支部役員にお届けください。みなさんの願いがこもった吹流しを展示したいと思います。ふるってご参加ください。写真は、昨年4月の理事会で作った吹流しです！



中国帰国者問題写真展開催中
4月28日まで 岡山市役所一階ロビー

日中友好新聞

題字 藤原田 親

No. _____

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒111-0033
東京都中央区浅草橋2-2-5
昭和ビル5階
電話 03(6830)2140(代)
FAX 03(6830)2141
http://www.jfc-net.jp
E-mail: jfc@net.ne.jp
URL: www.jfc-net.jp
TEL: 03(6830)2140
FAX: 03(6830)2141

日中友好協会
岡山支部
〒709-0034
岡山市北区下伊福
西町1-58 民生会館1F
TEL: FAX 0861 250-1806

日中友好協会
倉敷支部
〒712-8031
倉敷市福成町東田2461-45
TEL: FAX 0861 451-7860

県下の上映会予定

5月14日(土) 水島公民館 午後2時

5月22日(日) 玉野市奥玉1丁目すこやかセンターやまももホール 午前10時 午後2時

5月28日(土) 西大寺百花プラザ大ホール 午後1時30分

6月11日(土) 津山市総合福祉会館4F

8月21日(日) 岡山市 県立図書館デジタル情報シアター 午前10時 午後2時

製作協力金(1口1000円)をお求めください」



いま、ロシアによるウクライナ侵攻というなかで、日本では敵基地攻撃能力や反撃能力など、核共有まで、憲法を無視する動きが強まっています。また、反戦デモを取り締まる訓練を自衛隊が行っているとか、いまロシアで行われているようなことをやろうとしています。憲法を守り再び戦争をなせないことがいま求められています。

4月17日(日)福祉交流プラザ旭東で標記の映画試写会がありました。昭和初期、絶対的天皇制のもとで、貧困と無権利状態に置かれていた。映画は上映が始まるとすぐに、1928年(昭和3年)3月15日という字幕。日本共産党の印刷所を訪ねた千代子が、張り込んでいた特高警察に逮捕されるところから始まります。故郷の諏訪で代用教員として働き、児童の貧しきを見て社会の矛盾に気づき、紡績工場で立ち上がった女工たちを支援したりします。東京の女子大学で学内に結成された社会学研究会の中心になつていき、共産党に入党します。後半は、警察に連行された千代子が刑務所に勾留され、特高警察に転向を迫られ、病気になる病院に収容され24歳の若さで亡くなります。

映画「わが青春つきるとも」―「伊藤千代子の生涯」を観て

竹内袈裟行

日中友好協会岡山支部ホームページ

<http://rizhongyouhouhao.jinaa.net/>

メールアドレス
nicchukayama@yahoo.co.jp

コロナ禍に負けず、大健闘！

青木 正美

コロナ禍で休講が続いたため、1か月遅れで4月20日(水)太極拳講習会の第96期が修了しました。

まず、簡化24式と48式第4段までの成果発表の後、指導員

による扇、陳式、呉式の表演をしました。そして、太極拳3級の認定会と3級授与、皆勤賞授与、最後に車座で感想を交歓しました。なんと今期参加者9名のうち3級取得者4名、皆勤賞5名と全員に賞状の授与があり大健闘でした。



参加者からは、「マチャクチャ楽しかった！」基本が大事、気長にやっついていきたい。「家でも練習している。3級も取ったし、また頑張る。」などの感想をもらいました。

来期は、5月11日(水)18時からさんかく岡山で、無料体験会から始まります。すでに、参加者の応募があり、今からワクワク楽しみです。



近藤幸子さんのこと(2)

近現代史研究者 青木康嘉

私たちは、お金がないから各自満人の家等に働きに行きました。女とばれたら満人のお嫁さんと言われるので、坊主になり、戦闘帽をかぶり、軍服を着ました。男装をして仕事をしました。レストランの皿洗い、子守りと仕事を探しに行き、仕事にありつければ帰りにお金をもらって帰り、上司にそれぞれが稼いだお金を渡した。電電公社の男女三〇人が共同生活して食べていました。夜は電電公社の寮宿舎に留まったが、ソ連兵が来て「ダワイ・ダワイ」といって戸を叩きました。上司が戸を開けてはいけないというので、開けなかった。女たちは天井裏へ隠れ、男たちは戸を開けないように頑張りました。幸子は、一六歳だったので生きて日本へ帰りたいと思い泣けてきました。ハルビン、長春(新京)、奉天と転々として、男に女装して働きながら帰国を待ちました。佳木斯を出て一年二か月後、無蓋車に乗って錦州の葫蘆島へ向かいました。岸壁にアメリカが用意した貨物船(アレキサンダー・ダラス号)が待っていました。約三〇〇人が乗船できると聞きました。この船に三五〇人

岡山県華僑華人総会の夕食会に参加しました。

小川涼子

3月28日に岡山プラザホテルであった中国国際投資貿易商談会及びビジネスマッチング説明・交流会「先遣隊歓迎夕食会」に参加しました。

中国国債投資貿易商談会は毎年9月8日〜11日まで、福建省廈門市で開催される中国国家レベルの投資商談会です。詳しくはコチラ

<https://www.chinafair.org.cn/>



私は漢服を着て太極扇の表演をしてきました。夕食会の後に、何人かの参加者と名刺交換したりお話したりしました。

日中国交正常化50周年だし、コロナがすばつと治まってみんなで行ければいい！

ぐらいが乗船し、博多湾に向かった。博多湾に到着したらコレラ検査やDDTの白い粉をかぶりました。コレラ患者が出たという事で、博多沖で乗船したまま約一週間過ごしました。博多駅から貨物列車で下関につき、そこで解散しました。幸子は、下関駅で電報を打ち、山陰本線にのって鳥取の浜村駅で降りました。しかし、出迎えに来ていた父は、丸坊主に軍服姿の幸子を分からなかったみたいだ。幸子がお父さんと抱きついて初めて幸子と分かったそうだ。」

一九四六年一〇月、幸子は鳥取へ引き揚げ、帰国した。

次回の新聞発送作業は5月11日(水)午前10時半から民権会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

小林内
小竹